



愛 & 絆 ガンバロー!! そのき 曾野木地区コミュニティ協議会だより

第5号
平成31年1月1日

事務所：新潟市江南区天野2丁目7番2号 曾野木地区センター3階 TEL/FAX 025-280-4175

曾野木地区人口：10,607人 世帯数：4,331世帯 平成30年10月末現在（住民基本台帳による）

明けましておめでとうございます



桜田会長

曾野木地区の皆様におかれましては健やかに新年をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。昨年皆様にはコミュニティ協議会の活動に対し、多大なるご協力を賜りましたことを、この場をお借りして厚くお礼申し上げます。

さて、本年は新元号への移行、消費増税の施行、参議院選挙、統一地方選挙など社会の転換期になる事柄の多い年です。

一方、コミュニティ協議会を取り巻く環境も、発足3年で組織の基礎固めを終え、次のステージ作りに入ります。新市長の誕生、曾野木地区自治連合会の解散など、大きく様変わりいたします。

また、曾野木市営住宅跡地の整備計画については、基本構想・計画の策定を終え、本年は基本設計・建設に向けた業者を選定する予定になっております。

役員一同、発足4年目の本年も「愛&絆 ガンバロー!!そのき」を合言葉に、安心安全で豊かな住みやすい、活力ある地域づくりを目指し、皆様のお力をお借りしながら、さまざまな活動を展開する所存でおります。

本年も昨年以上にご協力を賜りますようお願い申し上げます。

皆様が本年も何事もなく平穏な日々が続きますよう祈念して年頭のご挨拶といたします。

平成31年 元旦



曾野木団地広場にて

江南区長との懇談会（平成30年8月30日）

曾野木地区の課題について、米山区長はじめ、区役所各課長等と意見交換を実施

- ① 曾野木市営住宅跡地利用の促進
- ② 学校（曾野木小学校、東曾野木小学校、曾野木中学校）施設の整備
- ③ 楚川排水路（仮称）の新設
- ④ 県道小須戸線（楚川～太右エ門新田）東側歩道の設置
- ⑤ 信濃川河川敷（楚川～俵柳地内）に水辺公園の新設
- ⑥ 補助金制度の拡充 など



意見交換模様

曾野木地区 秋のあいさつ運動 = 運動期間 = 平成30年10月3日(水)～10月30日(火)

あいさつ運動（子供同士、子供と大人、大人同士）の輪を曾野木地区全体に広げましょう!をコンセプトに春に引き続き実施

<主な取り組み>

◆ のぼり旗の設置

（小中学校周辺、通学路 など）

◆ 小中学校校門前でのあいさつ運動

10月9日（火）～12日（金）

10月23日（火）～26日（金）

中学生もあいさつ運動に参加
（曾野木小学校）

雨の日も元気にあいさつ運動
（東曾野木小学校）



◎ 曾野木地区防災訓練 平成30年10月21日(日) 曾野木中学校



新潟市沖で震度6強の地震が発生(大津波警報発令)~全戸避難を想定し、防災訓練を実施
今回は、従来の避難訓練中心から、避難所運営訓練に軸足を置いた訓練に!

① 津波想定避難訓練



屋上への避難



避難場所レイアウトの作成(設営)



怪我人搬送訓練

③ 消防団による土嚢訓練



給水車(水道局) 利用による飲料水の配布

避難所生活での健康(講話)

② 避難所運営訓練



非常食の 炊き出し~配布



高齢者交通安全教室

平成30年10月23日(火) 曾野木地区公民館



- ・交通安全と事故防止
- ・高齢者の交通安全について
- ・アトラクション

新潟県消防大会操法競技会



新潟市消防団消防操法大会(ポンプ車操法の部)で曾野木分団第1班(曾川)が見事優勝~県大会出場へ

平成30年7月29日(日)
胎内市総合体育館駐車場

第3回 曾野木地区 フロアカーリング大会



老若男女 24チームが参加
平成30年11月18日(日)
曾野木小学校体育館



優勝したフォーム曾野木

■最終成績

- 優勝: フォーム曾野木
- 準優勝: チームうさぎようざ
- 3位: ニュータウンB
- 4位: 曾川チーム、コミ協連合
曾野木ジャイアンツC

世代交流会



子供と高齢者の遊びコーナー、昼食会(七味の会調理)などで盛り上がりました。
平成30年6月30日(土) 曾野木公民館

曾野木地区文化祭

展示コーナー



会場(実施日)

- 曾野木地区公民館(展示) 10月13日(土)・14日(日)
- 曾野木地区公民館(音楽芸能) 10月14日(日)
- 曾野木小学校 10月21日(日)
- 東曾野木小学校 10月28日(日)
- 曾野木中学校(音楽祭) 10月27日(土)
- 曾野木まるみ幼稚園 11月3日(土)
- いぶき保育園 11月10日(土)



音楽芸能(総おどり体操)



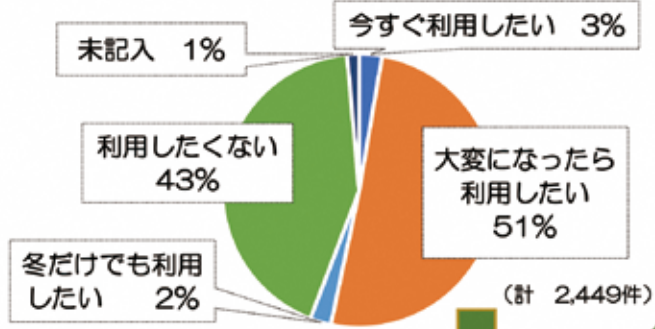
自治会長永年勤続(10年)表彰

勝沼好孝様
(曾野木団地第四自治会長)

支え合いのしくみづくり アンケート集計結果報告

- ・曾野木両川圏域支え合いのしくみづくり会議
- ・地域包括支援センター 曾野木両川
- ・曾野木地区コミュニティ協議会

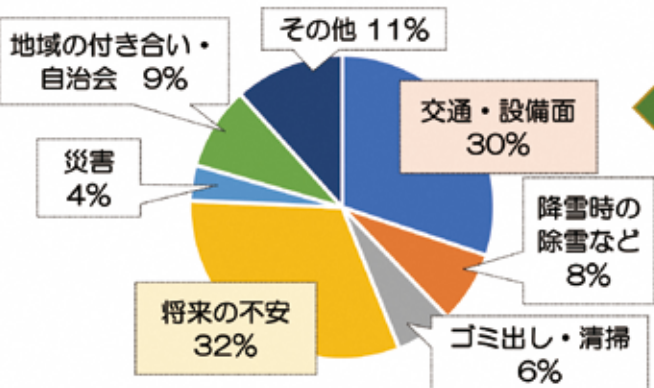
ゴミ出しのしくみがあったら



『ゴミを出すのが大変だ』 (複数回答の中から抜粋)

- ◎ 雨や雪の日
 - ・杖をついて傘をさしてゴミを出すのは大変だ
- ◎ ゴミ捨て場が遠い
 - ・自宅に近いゴミステーションに出せないか
- ◎ ゴミの分別の種類が多すぎる
 - ・収集日を間違わない様にするのが大変だ
- ◎ ゴミ収集の回収時間が早すぎて出しそびれる
 - ・前夜にもゴミが出せるようにしてもらいたい
- ◎ プラスチックゴミの回収日を増やして欲しい

困りごと・心配なこと (複数回答あり) (計 531件)



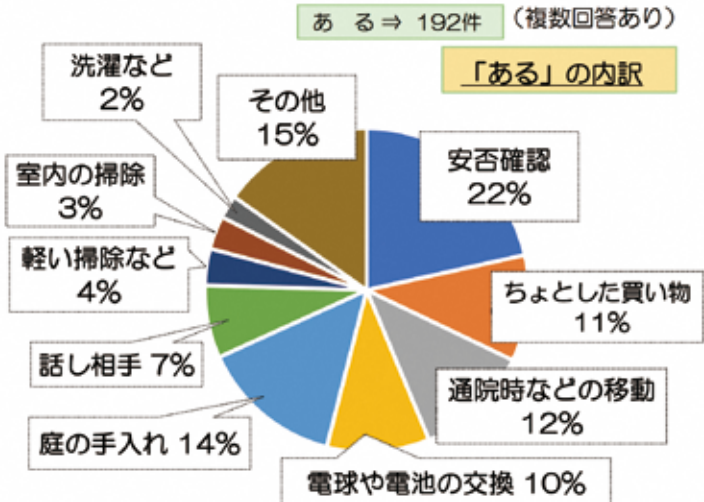
『解決策の提案』もあいました！

- ◎ 「災害・緊急時に、地域全域・屋内外に一齐に知らせる方法」があったら良いのではないか
- ◎ 空き巣などの発生時、回覧板で知らせ、地域に注意を喚起してはどうか
- ◎ 「子供と高齢者の見守り」を相互で行う体制があると良いのではないか
- ◎ 買い物は生協やコープなどの宅配業者を利用する方法もある

ご提案頂いた解決策は、今後の資料とさせていただきます。ありがとうございました！

- ・総世帯数 … 3,774世帯
- ・回収率 … 65%
- ・回収数 … 2,449件
- ・小数点以下 四捨五入

手を貸してほしいことがありますか



『困りごと』『心配なこと』 (複数回答の中から抜粋)

交通

- ◎ バスなど、公共の乗り物の本数が少ない
- ・区バスなど (小さいバスで良い) の路線域を広げ、本数を増やしてもらいたい

通院・買い物

- ◎ 医者や病院が少ない。往診してくれる医者が欲しい
- ◎ 近い将来、車の運転できなくなったら買い物や通院ができなくなるだろうと思う
 - ⇒ 高齢者になっても車の運転がやめられない
- ◎ 食品 (特に生鮮食品) や物品を購入できる店が少ない

除雪

- ◎ 降雪時の除雪。雪を捨てる場所がない
- ・除雪車が家の前に残していく固い大きな塊に困る

その他

- ◎ 犬のフンの始末が悪い
- ◎ 高齢化と人口の減少 (子供数の減少)
 - ・市街化調整区域のため外部から移住ができてにくい
- ◎ 街灯が少ない・暗い
- ◎ 災害時・緊急時の避難方法や住民への伝達方法はどうかになっているのか?
- ◎ 子供たちの見守り (通学・放課後)
- ◎ 班長・公園清掃や掃除当番など、自治会の役割ができなくなった。または数年後にできるだろうか?
- ◎ 大きな車が通ると家が揺れる地域があり、早急な改善策が欲しい
- ◎ 側溝の排水が悪く、大雨や台風の時に道路に水があふれる地域がある
- ◎ 街路樹の清掃が大変な地域がある
 - ⇒ 落ち葉が詰まると雨の日の道路の排水が悪くなる
- ◎ 電線に接触している街路樹があるが、大丈夫か!



曾野木の伝統文化「しめ縄」

曾野木の伝統文化の一つ「しめ縄」。このしめ縄、新しい年を迎えるにあたって神社や神棚には欠かせないもの。しかしながら、農業人口の減少や農村環境の変化とともに作り手が激減。

昭和50年～60年代では、楚川町内始め曾野木地区では20軒程の生産者があり、下越地区の8割程を生産している状態が長く続いていたとか。

そんな中、年間を通じて「しめ縄作り」に迫られる農事組合法人中山物産（鍋湯新田）を訪ね取材をしました。

下準備



しめ縄の材料は、出穂前の青々とした稲を刈り取った「わら」。田植えは通常通り行うものの、穂が出る前（7月下旬ころ）に刈り取ります。

この稲は、刈り取り後すぐに乾燥することで、美しい色となる。夏の暑い盛りは特に、刈り取ってそのまま置くと、蒸れて退色してしまう。乾燥に続いて色の悪いわらを除き、湿気ないように保管しています。

しめ縄作り

①「わら」に水分を与えながら、二人で力を合わせて、芯を隠すように「わら」を巻き付け、2本を撚って（よって）いく。続いて残りの1本を撚ったものに入れていきます。長さが足りなくなると、途中で「わら」を足して出来上がります。



②しめ縄の種類は、大黒メ（各家庭の神棚用でサイズは1尺～6尺）、バラメ（玄関、車庫、店、工場用）、玉メ（自動車、お飾り用）の3種類あり、その中でもサイズは色々あります。



取材を終えて

時は移り、現在、新潟市しめ縄組合は10名。そのうち、曾野木地区でしめ縄を作るのは、中山さんを含めてわずか6戸になったとのことでしたが、この素晴らしい伝統文化を後世に引き継いでもらいたいものです。

自治会紹介

天野南自治会

自治会長 大沢 重利

天野南自治会は、県道沿い（県道2号新潟寺泊線）の信濃川に近い場所に位置しており、平成2年に誕生。現在124世帯、人口380名、65歳以上高齢化率28.7%の自治会です。

自治会活動としては、すごくシンプルで年度初めの総会、春・秋年2回の全世帯による一斉清掃、2公園の草取り、排水溝泥上げ清掃、横堀排水路の泥上げ清掃、役員・班長による年4回の公園清掃及びメイン道路の草取り清掃と、なかなか綺麗な自治会です。



いつも綺麗なちびっこ公園

そんな中、夏の末に行う自治会全体の親睦会と住民子供達へのミニ祭りを実施し、親子や近隣との親睦を図っています。



これからも高齢化の波の中、皆さんと助け合いながら仲良くやっていきたいと思っています。

編集後記



平成最後の広報誌（第5号）も皆様のご協力をいただき、無事発行することができました。昨年の漢字は「災」、地震、豪雨、台風など自然「災」害が多発とともに、不正検査やデータ・文書改ざんなど人「災」もあったことが理由とか。本年は、「災い転じて福となす」の言葉どおり良い年になることを祈りたいものです。 K.K

※この「曾野木地区コミュニティ協議会だより」は「新潟市地域活動補助金」を活用して作成しています。